

移動式給油カート開発

アクアシステム 業務効率化に威力

アクアシステム（本社＝滋賀県彦根市、木村匡伸社長）は15日、200ℓのドラム缶も楽に移動できる給油カート「ステーショントローラー」を開発、発売した。

開発の切っ掛けは、ゴルフ場経営者から、ゴルフカートの給油時に人出が足りず、移動が困難だという悩みを聞いたこと。カートを給油施設まで移動しなくても、缶ごと運べて直接給油が可能な移動用具で、モバイルバッテリーのセットと3センチの段差でも移動可能なタイヤが装備され、少人数でも迅速な対応が可能だ。

作業構内はもとより、災害時の救援作業などにも有効活用できる。併せて、「①灯油・軽油用セット」「②オイル用セット」「③災害時の給油に使えるモバイルバッテリーセット」「④ディーゼル車の給水用アドブルーリチウムセット」の4種のセットをラインアップした。

用途に応じてカートに搭載する製品を一



女性でも楽々移動

からそろえる手間を無くし、すぐに使用できる。

同社では今後も「現場の困った!」を解決できる製品開発を行い、企業の業務効率化の促進と、資源の有効活用でSDGsへの取り組みを推進していく。問い合わせは0749-23-9123。

1分ごと大雨、強風を観測

ウェザーニューズ、オムロン

ウェザーニューズ（本社＝千葉市、草開千仁社長）とオムロン（本社＝京都市、辻永順太社長）は5日、新型気象IoTセンサーを開発し、ウェザーニューズが「ソラテナPro」として発売した。